

科目ナンバリング		U-LAS06 20016 LJ42							
授業科目名 <英訳>		現代政治分析への招待 Invitation to Analyzing Contemporary Politics				担当者所属 職名・氏名		法学研究科 教授 建林 正彦	
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	法・政治・経済(各論)		使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025・後期		曜時限	金2		配当学年	全回生	対象学生	全学向
(法学部の学生は、全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。)									
[授業の概要・目的]									
この講義は、法学部の現代政治・行政分析に関する諸講義の入門的役割を果たすものである。同時に、教養科目としては、純粋な入門科目よりも少し踏み込んだ位置づけのものとして、政治学的思考や分析方法について知る機会になることを意図している。									
[到達目標]									
現代の政治と行政に関する基本的な概念や視角を理解できるようになること。 政治学の考え方の基礎を修得すること。									
[授業計画と内容]									
以下の内容について、順次講義を行う。学生の理解の程度に応じて進行速度を変更する可能性があるが、授業回数はフィードバック1回を含めた全15回とする。									
1. 政治と政治学(1回)									
2. 国家とは、民主主義とは何か(2回)									
3. 政治参加・投票行動・選挙制度(4回)									
4. 権力分立・執政制度(3回)									
5. 政党政治・議会政治(4回)									
《期末試験》									
6. フィードバック(1回)									
[履修要件]									
特になし									
----- 現代政治分析への招待(2)へ続く ↓ ↓ ↓									

現代政治分析への招待(2)

[成績評価の方法・観点]

定期試験（筆記）100%

到達目標を最低限満たしていると考えられる学生を60点として、60点に達している者のうち、Bがおよそ4割、それ以上とそれ以下がそれぞれ約3割となるように評価を行う。

[教科書]

使用しない

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

日頃から新聞やTVニュースなどを通じて、政治の動きについての情報を得ておくこと。授業後には、参考文献を読むといった方法で内容の定着を図ること。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]